

わたしたち、全員 平成生まれ。

広報 
女子
2010
February
No.60

P2-3 巻頭
とりやソフテニスクラブ
全国制覇

【表紙の写真】

1月10日に開催された成人式。今年の新成人は全員が「平成生まれ」です。(4ページに関連記事)

とりやソフトテニスクラブ 全国制覇

2年前、照準はすでに「日本一」に向けられていたまぶしいほどの笑顔で勝ち取ったナンバーワン

全国の精鋭44チームが集結した「第8回KENKO CUP 全国ジュニアソフトテニス大会」は、埼玉県熊谷市の「彩の国くまがやドーム」で開催され、12月19日、20日の2日間にわたり少年少女が熱戦を繰り広げた。

この大会で「とりやソフトテニスクラブ」が、団体女子で見事、全国優勝を果たした。県内チームでは初となる快挙だ。「子どもたちの頑張り、父兄のみなさんの協力、町の支援などがあってこそこの念願達成です」と長元実監督は話す。

本大会に出場した選手8人がクラブにそろったのは2年前のこと。「このメンバーならいける」。そう思った長元監督は、日本一に向けて照準を定めるとともに、選手の才能を徐々に開花させていった。

選手たちは、休日も返上して厳しく辛い練習の日々を送った。家族もそれを支えた。みんなの目標はただ一つ。「日本一」を目指して。

チームが一番大事にしていることは「笑顔」。「下を向くとミスをする。つらいときこそ上を向いて笑顔を絶やさないように」と、長元監督は子どもたちにそう教えている。

大会では3回戦で山場を迎えた。対戦相手は日本一のペアがいる福島県選抜。しかし、そんな強豪にも物おしせず、「つらかったけど、二人で励まして笑顔をプレーできた」と話す大澤・濱田ペアが、なんと日本一の相手ペアを撃破。波に乗ったチームはそのまま勝利を収める。さらに準決勝では優勝候補の和歌山県選抜を見事打ち崩した。

決勝戦で対戦した見附市スポーツ少年団（新潟県）は、昨年夏の北信越大会の団体決勝戦で一度敗れた相手だ。しかし、8人の団結力は、当時のそれとは比べ物にならないほど成長していた。

当時個人戦の大会が多かった中で、昨年夏に団体戦を経験してから、「二人で戦う意識」は「全員で戦う意識」へと変わっていた。みんなの心が一つになり、その後の成長は目を見張るものがあったという。そんな選手たちは、見附市スポーツ少年団に快勝した。

「二人だけでなく、みんなで勝てたことがうれしかった」と話す選手たちに、長元監督は笑みをこぼす。中学校でもテニスを続けるという6年生たち、先輩の姿を見てきた後輩たちの今後の活躍が楽しみだ。



ナンバーワンのポーズをとる「とりやソフトテニスクラブ」のみなさん

● INTERVIEW

選手の8人と監督に話をうかがいました。



●選手



谷内 仁美さん
＝高島・6年＝

優勝できたのは、みんなが一つになって頑張れたからだと思います。ダブル後衛の相手が多くて攻めづらかったんですが、相手に自由に打たせないような打球で攻めていきました。

●選手



今井 梨央さん
＝高島・6年＝

監督が「うちは優勝しないぞ」と言ってくれたので、それだけを目指して試合にのぞきました。ミスしても、上を向いて笑うよう心がけたことが、勝因になったんだと思います。

●選手



手塚 暖実さん
＝黒氏・6年＝

みんなの心が一つになったから勝てたと思います。わかなやみんながカバーしてくれたから楽しくプレーできました。転んでも、無様な格好になっても最後までボールを追いました。

●選手



福島 わかなさん
＝七尾市・6年＝

小学生最後の大会でみんなと全国制覇できてうれしいです。とにかく元気と笑顔と大きな声を出すのを忘れないで、頑張りました。みんなとチームを組んで本当に良かったです。

●選手



大澤 莉奈さん
＝末坂・6年＝

亜未と二人で一本一本大切にプレーできたからよかったです。自分がミスしたときに、励ましてくれて、ありがとう。試合では、すぐ決めようとしなくて粘り強く頑張りました。

●選手



濱田 亜未さん
＝七尾市・6年＝

莉奈と一緒に笑顔でプレーできたので、あまり緊張もせずに勝てました。ミスをしたときには、みんなが一生懸命励ましてくれて、笑顔になることができたので感謝しています。

●選手



宮下 真緒さん
＝良川・5年＝

今大会では県内で初めての全国制覇なのでとてもうれしいです。周りの応援があってこそこの優勝だと思います。みんなからパワーをもらいました。たくさん応援をありがとうございます。

●選手



山辺 菜々子さん
＝能登部下・5年＝

「あきらめない」。その気持ちがあったから全国優勝できたと思います。試合では、相手がミスをするまで粘りました。監督、全国制覇まで導いてくれてありがとうございます。

●監督



長元 実さん
＝良川＝

「このメンバーなら日本一を狙える」と、2年前に全国優勝の目標を立ててから、練習の日々が続きましたが、よくここまでついてくれました。みんな最高の子どもたちです。

高田 博之 (小竹)



お酒が飲めるのでとても楽しいです。

石黒 麗香 (芹川)



貯金してお金を貯めます。

川岩 裕平 (芹川)



中能登町をしょって立つ人になりたい。

竹林 杏菜 (瀬戸)



いいお嫁さんになります。



1 恩師を囲んで記念撮影。2 3 晴れ着姿で記念撮影。お母さんたちも写真撮影に忙しい。3 新成人の真剣なまなざし。4 式典で謝辞を述べる八十田祐也さん=金丸=。5 久しぶりに再会する友人との会話は絶えません。笑顔がこぼれます。6 二十歳の誓いを宣言する亀井紀寿さん=新庄=。7 明るい選挙推進決議を宣言する村田真実さん=高嶋=。8 成人式実行委員会が踊る中能登町民音頭。9 ストローで輪ゴムをリレーするゲームで会場は盛り上がりました。



ケーブルテレビ
「なかのとチャンネル」
で放送します(2/17~)

平成22年 中能登町成人式

COMING OF AGE CEREMONY 2010

二十歳の集い

屋敷 瞳 (良川)



看護師になって社会貢献したいです。

大島 功也 (能登部下)



一度決めたことは貫きとおします。

澤井 寛美 (西馬場)



人とのつながりを大切にしたいです。

筒井 啓太 (一青)



大人の自覚を持ってこれからも頑張ります。

新成人に贈る恩師の言葉

山本 浩之 先生▶男性はたくましく、女性はきれいになったと思います。みなさんの学年はとて明るく頑張っていました。これからもしっかり頑張ってください。親孝行もしてください。
山森 和子 先生▶おめでとうございます。たいへん成長していて、ホッとしました。「You only live once」(人生は一度きり)。自分の人生をしっかりと一歩一歩進んでいってください。
中村 はじめ 先生▶感慨深いものがあります。みんな当時はやんちゃでしたが可愛い子たちで本当に大好きでした。自分を大切に「幸せだ」って思える人生を歩んでいってください。



恩師 山本浩之先生



恩師 山森和子先生



恩師 中村はじめ先生

中能登町の新成人195人(男性102人、女性93人)を対象に1月10日、ラピア鹿島で行われた成人式。会場には晴れ着姿の162人の新成人が集い、旧友や恩師との再会を喜び合いました。

式典のあいさつで杉本町長は、書家の相田みつを氏の詩の中から「夢はでっかく根は深く」を引用。「夢は大きくて悪いということはありません。描いた夢を決して忘れずに日々努力してください」と新成人を激励しました。

多くの人からの祝福と激励の言葉を受け、謝辞を述べた新成人代表の八十田祐也さん(金丸)は、「大人としての自覚をもった立派な社会人となるよう努力すること」「何事にも積極的に取り組み、物事に対し責任ある行動をとること」「自己を高め地域社会に役立つ人間になれるよう精進すること」「これからも夢と目標に向かって歩んでいくこと」を家族や恩師に宣誓しました。これからの時代を担う若者の大人としての自覚が、強く感じられました。

会話が弾み、明るい笑顔が広がった成人式。今と昔を旧友や恩師と語り合うことで、自分たちの成長を感じることができたのではないのでしょうか。みなさんのこれからの活躍を願っています。

中能登町西馬場健老会



中能登町西馬場健老会は、健康づくり活動部門で全国老人クラブ連合会活動賞を受賞しました。表彰式は昨年11月11日、金沢市の金沢歌劇座で開かれた「第49回石川県老人クラブ大会」の席上で行われ、星場興一会長（写真中央）が表彰状を受け取りました。

「健康、融和、奉仕」をモットーに積極的な活動を続けてきた同健老会。その地道な努力が評価されました。介護予防の一環で実施している「ふれあいサロン」では、寝たきりを予防することを目的として、輪投げや体操、ミニグラウンドゴルフなどの軽運動に取り組んでいます。健康意識を高めるための講演会を開催するなど、健康づくりのための勉強も欠かしません。同健老会が仕掛け人となって発足させた「西馬場歩くmy会」は、町合併時に「中能登町歩くmy会」と名称を改め、今では60人を超える会員がウォーキングを楽しんでいます。会員の約半数は西馬場区以外の人たちであり、健康への意識は町内各地に広がっています。



中能登町歩くmy会が昨年春に開催したウォーキング会。あいにくの雨でしたが、町内外からたくさんの方の参加がありました。会をとおして他市町との交流も増えてきており、健康づくりの輪は今後ますます広がっていくことでしょう。

石川県の「健康づくりプログラム」に認定

鹿島健康クラブ



石川県の認定する「健康づくりプログラム」に鹿島健康クラブが選ばれました。石川県地場産業振興センターで9月27日に開催された「いしかわ健康フロンティア2009」の席上で認定証を受け取りました。当日は、クラブが日頃から行っている「あたまの体操」や「リズム体操」を、会場のみなさんと一緒に体験し、頭と身体を心地よくほぐしました。クラブは毎週金曜日の9時30分から11時30分に鹿島体育館で活動しています。興味のある人は、ぜひ一度お越しください。

町を支える団体・組織

「町のために」「地域のために」と志を持って頑張っている人たち。さまざまな活動に取り組む団体や組織のみなさんをご紹介します。

幅広い世代に食の大切さを伝えた功績がたたえられ厚生労働大臣賞

中能登町食生活改善推進協議会



中能登町食生活改善推進協議会は、平成21年度栄養関係功労者として、厚生労働大臣表彰を受けました。表彰式は昨年10月30日、熊本市で開かれた「全国食生活改善大会」の席上で行われ、宮崎美代子会長（写真中央）が表彰状を受け取りました。町民の健康増進に向け、さまざまな活動を推進する組織として設立された町食生活改善推進協議会は、町民から「食改」の愛称で親しまれています。昭和51年に旧鹿西町で設立された後、旧鳥屋町や旧鹿島町でも設

立された食改。17年の町合併で3つの食改が統合し今日に至ります。食改では、食生活改善の普及・推進、食文化の伝承、食育の推進など、地域に根差した活動をこれまで展開してきました。平成12年から実施している「高齢者ふれあいサロン」では、低栄養予防の調理実習を担当。町内の介護予防活動支援事業の中で、一人暮らしの高齢者を支援しています。参加者からは「みんなで食べるおいしいし、楽しい。普段より食欲が出る」との声が多く寄せられています。平成18年からは、成人・高齢者男性の食の自立支援を目的とした「男の料理教室」を開催。調理初心者や経験者それぞれに適切なテーマを考慮し、低脂肪食などの健康課題に応じた生活習慣病予防に取り組んできました。宮崎会長は「会員のみなさんが活動に快く参加してくれたおかげ。全員でいただいた表彰です。これからも会員が一丸となって、町の健康づくりに寄与していきたいと思えます」と、受賞を喜びます。町民の健康づくりは、もはや食改抜きには語れません。安全、健康志向が高まる中で、年々重要になっていく「食」。食改を中心とした食育事業への期待は、ますます高まっています。



冬に行われた男の料理教室の様。美味しいなべ料理の作り方を指導しました。



学校での調理実習のお手伝いをするこも。生徒たちに調理アドバイスをしました。

食育

3月14日 【投票時間】 午前7時～午後7時

石川県知事選挙の投票日です



※投票会場には、事前に送られてくる投票所入場券(はがき)をご持参ください。
※開票は午後8時から社会福祉センターで行われます。

問 中能登町選挙管理委員会
(総務課内) TEL74-1234

投票できる人

- ▶ 満20歳以上(平成2年3月15日以前生まれ)で、平成21年12月1日以前からひきつづき中能登町に住民基本台帳の登録がある人
- ▶ 選挙人名簿に登録されている人

期日前投票 (仕事や旅行などで投票日に投票できない場合、事前に投票できます。投票所入場券をご持参ください)

2月26日  ~ 3月13日  ▶ 時間：午前8時30分～午後8時
▶ 場所：中能登町役場 鳥屋庁舎ロビー・鹿島庁舎第1会議室・鹿西庁舎ロビー

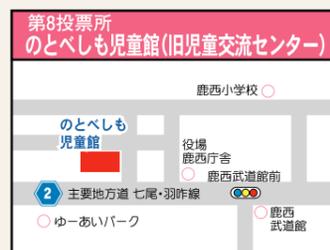
入院している人などの不在者投票

- ▶ 石川県選挙管理委員会が指定した病院や老人ホームなどに入院や入所している人は、その施設で投票することができます。各施設の管理者に申し出てください。

郵便による不在者投票

- ▶ 身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちの人で、両下肢、体幹、移動機能障害などで重度の障害がある、または介護保険法の規定による要介護状態区分が「要介護5」の人で、町選挙管理委員会から郵便投票証明書の交付を受けている人は、郵便による不在者投票を行うことができます。

町内投票所 (全9箇所)



いしかわ学校版環境ISOに認定 環境を大切にする活動広げる

中能登町立滝尾小学校



中能登町立滝尾小学校が、「いしかわ学校版環境ISO」の認定を受けることとなりました。認定証授受式は昨年11月6日、石川県庁行政庁舎で行われ、三宅久恒校長(写真左側)が認定証を受け取りました。滝尾小学校では、①児童や教職員が環境への意識を持つこと②児童会活動を中心とした節水、節電、省エネ活動③生活科や総合学習を通じての環境学習を柱として環境活動に取り組んでいます。「これら3つの活動を通じて、環境を大切にする活動を広げていきたいと思います」と三宅校長は話します。

環境

熊野川の水質調査、水生生物調査の結果を校内で発表する児童たち。これは環境学習の一環で行われたものです。昨年、七尾サンライフプラザで開催された「第1回児童環境学習活動発表会」では18校中、見事最優秀賞に輝きました。



地域版食育推進計画・子ども食育応援団に認定 子どもたちに食の大切さを

たきお児童館・児童館畑作るまいか隊



たきお児童館が「地域版食育推進計画」の認定を、畑作るまいか隊が「子ども食育応援団」の認定を受けることとなりました。認定証授受式は昨年10月31日、七尾サンライフプラザで行われ、たきお児童館の水田富美子さん(写真左側)と、畑作るまいか隊の法橋邦子さん(写真中央)がそれぞれ認定証を受け取りました。水田さんは、平成19年に県や町から食育推進の依頼を受けてから、子どもたちに食の大切さを教えてきました。「食育はとても大切なこと。子どもたちには、食を学ぶことを続けていってほしい」と話します。

食育

たきお児童館の畑で野菜の苗を植える子どもたち。食に関心を持ってもらおうと、児童館では子どもたちに種まきから収穫、調理までの食にかかわること全てを経験させています。



中能登町議会

第8回定例会

中能登町議会第8回定例会は12月9日から18日までの10日間の会期で開催されました。提出された議案などについて審議され、原案通り承認、可決されました。



町ホームページで定例会の動画を視聴できます。【<http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp/>】トップページの中段左にある「議案中継」のバナーをクリックしてください。

nakanoto town assembly

12月定例会

●原案可決された議案

【議案第55号】平成21年度中能登町一般会計補正予算▼歳入歳出それぞれ1億9千964万4千円を追加し、10億3千756万9千円としました。

【議案第56号】平成21年度中能登町後期高齢者医療特別会計補正予算

【議案第57号】平成21年度中能登町国民健康保険特別会計補正予算

【議案第58号】平成21年度中能登町水道事業会計補正予算

【議案第59号】町道路線の認定について▼新庄市内の県道から「古墳公園とりや」を連絡する道路を町道として新たに認定しました。

【議案第60号】町道路線の変更について▼金丸地内の農道を町道に編入し、町道の終点を変更しました。県営ほ場整備事業により、新庄市内の町道を廃止しました。

【議案第61号】財産の取得について

て▼中型バス1千659万6千849円、マイクロバス732万7千400円それぞれ入札を執行し仮契約を締結し議会の議決を求めました。

【同意第4号】人権擁護委員候補者の推薦について▼人権擁護委員として、徳前II氏が最勝者であることの同意を得ました。

【発議第4号】しんが悉皆方式による全国学力・学習状況調査の継続を求める意見書

【発議第5号】新たな防衛計画の大綱の速やかな策定を求める意見書

【発議第6号】農山漁村の多面的機能維持を推進する施策を求める意見書

【発議第7号】平成22年度予算の年内編成を求める意見書

【発議第8号】高速道路原則無料化の撤回を求める意見書

【発議第9号】永住外国人への地方参

政権付与の法制化に反対する意見書

●認定9件

【認定第1号】平成20年度中能登町一般会計歳入歳出決算認定

【認定第2号】平成20年度中能登町老人保健特別会計歳入歳出決算認定

【認定第3号】平成20年度中能登町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【認定第4号】平成20年度中能登町介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【認定第5号】平成20年度中能登町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【認定第6号】平成20年度中能登町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

【認定第7号】平成20年度中能登町庁舎土地造成事業特別会計歳入歳出決算認定

【認定第8号】平成20年度中能登町ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算認定

【認定第9号】平成20年度中能登町水道事業会計歳入歳出決算認定

●継続調査

各常任委員会及び議会運営委員会並びに特別委員会の閉会中継統調査の件

【不採択となった請願】

【請願第4号】後期高齢者医療制度の即時廃止並びに75歳以上と子供の医療費無料化を早期に実現を国に求める請願について

【請願第5号】消費税によらない「最低補償年金制度」の早期実現、生活費に見合う年金の引き上げを国に求める請願について

●継続審査となった請願

【請願第6号】「核兵器のない世界」に向けた政府の責任を果たすことを求める意見書の提出を求める請願

【請願第7号】EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する請願

【請願第7号】EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する請願

一般質問

第8回(12月)定例会では、10日に質疑と、16日、17日に一般質問が行われました。質疑に5人、一般質問には11人の議員が壇上に立ち、積極的な質問や答弁が交わされました。一般質問の内容について一部を紹介します。

新型インフルエンザ



作間 七郎 議員

Q

新型インフルエンザ感染状況はA. 50%以下の感染率で予断できず

【杉本町長】 公立、私立6個所の保育園での感染による欠席者は、11月11日に61人とピークを迎え、12月10日時点では5人にまで減少した。これまでに感染した児童は221人、入園児童数の29%におよぶ。保育園では毎日全児童の検温を行うなど健康観察に目を配っている。

池島教育長

12月15日時点で、町内の小中学校において61学級中47学級で学級閉鎖を実施した。患者数は全児童生徒数1,584人中756人。まだまだ50%以下の感染率であり、予断を許さない状況である。

Q. 非優先接種対象者への対応は

A. 今のところは考えていない

杉本町長

感染が下火になってきたため、今のところは考えていない。【作間議員】 流行なので、いつどんなことになるかわからない。該当しない人のことも執行部で検討し、議会に相談してほしいと思う。

【その他の質問】 ▼複式学級について ▼農地取得について

財産管理の土地について



坂井 幸雄 議員

Q

旧鳥屋北部地区川田工区ほ場整備事業における土地の利用計画案はA. 有効な広場にしていきたい

【杉本町長】 県用地6千207平方メートルおよび購入予定のほ場整備で換地された財産管理の土地1万5千381平方メートルを合わせた2万1千508平方メートルについては、隣接する古墳公園を視野に入れ、町民の憩いの場となるような土地利用をさせていたいただきたい。今後、利用計画を立てるにあたり、地元や古墳公園利用者、各種団体の声を参考にさせていただきたい。坂井議員の意見と利用計画があれば、お聞かせ願いたい。

坂井議員

非常に高齢化人口が増加している現在、高齢者の健康保持がとて大切だと考える。例えば、グランドゴルフやパークゴルフが併用できる、芝を張った緑の広場が適するのではないかとと思う。

杉本町長

いただいた提言を参考にしながら、みなさんに自由に使えるような有効な広場にしていきたい。

【その他の質問】 ▼(新)農業関係について ▼中能登町ふるさと検定

統 合 中 建 設 の 財政見直し



諏訪 良一 議員

Q

財政見直しについての考えはA. 一般財源14億円は負担可能

【杉本町長】 統合中学校建設事業は、平成25年度開校を目指して進めている。概算総事業費は約45億円。内訳は、国費6億9千万円、合併特例債36億円、一般財源2億1千万円である。合併特例債の借入条件を元金均等10年償還、うち2年据え置き、金利年2割とした場合、元利支払い合計額は40億4千万円。うち7割相当が13年間にわたり普通交付税で補てんされるため、一般財源の負担は12億2千万円となる。

平成20年度末財政調整基金の残高は約56億5千200万円であり、一般財源必要額14億3千万円は、今後十分に負担可能だと判断した。

統 合

統合による学校数減のため普通交付税は減額となる。しかし、光熱水費や清掃費、人件費などが大きく削減できるため、普通交付税の減額分をカバーできるものと考えている。

【その他の質問】 ▼消火器の法定点検と廃棄処理について ▼行政刷新会議による「事業仕分け」について

各家庭に設置してある消火器の取り扱い



杉本 平治 議員

Q. 対応年数を超えた各家庭の消火器について町としての対応は

A. 基本は自己点検だが、町での管理対応も相談していく必要があると思う

杉本町長 防火対象物以外の一般住宅や建物には、消火器の設置義務がない。私も自衛消防に入っているときにはお願いして入れていただいた。そういう中で言えることは、今のところは設置義務がないため、自己点検ということしか言えない。

しかし、やはりこれはみんなですうすればいいのか、事務的に入れてそれを管理するのか、町でそれらを管理するのか。これからの対応を早急にみなさん相談しながら詰めていく必要があるのではないかなと思うている。

杉本議員 旧鹿西町では古い消火器の消火剤の入れ替え行っていた。この点を要求しておきたいと思う。

その他の質問 ▼平成22年度予算編成について▼志賀原発事故をどう受け止めているか

介護保険制度の持続・発展への取り組み



笹川 広美 議員

Q. 介護保険制度スタートから10年の経過から見える当町の課題とは

A. 進む団塊の世代の高齢化

杉本町長 当町の65歳以上高齢化率は28・4割で年々増加している。2015年には団塊の世代の高齢化がピークを迎えること、認知症や一人暮らし高齢者の増加への対応などが求められているところである。

在宅介護については、支援を必要とする高齢者に、これからの確にサービス提供できるよう努めたい。地域密着型サービスの小規模多機能型居宅介護事業所などの設置は、利用者のニーズや近隣自治体の状況なども勘案しながら、検討していきたい。

地域包括支援センターでは、閉じこもりや寝たきりを防ぐため、家族介護教室や介護予防教室などを開催している。町内の地域サロンに支援も行っている。

「地域福祉推進チーム」による高齢者見守り体制も推進している。

その他の質問 ▼女性の健康支援・がん対策について

有害鳥獣対策(イノシシ対策)



武田 純一 議員

Q. 当町のイノシシ対策は

A. 新年度予算に反映していきたい

杉本町長 ここ10年間でイノシシの生息域が急速に拡大している。石動山に大型獣らしきものとみられる被害の後があるとの情報が寄せられ、担当が現場を確認した。

七尾鹿島地域における熊やイノシシなどの大型獣の出没を踏まえ、今後3年間の被害対策計画を定めた「七尾鹿島鳥獣被害防止計画」を平成21年3月に作成した。関係機関で構成する「七尾鹿島鳥獣被害対策協議会」では、被害対策のための研修会の実施、ワナの購入、捕獲やパトロールを地元猟友会に委託するなどの対策を実施している。

当町でもイノシシの出現を確認したので、今後の被害状況を見極め対応するために、新年度予算に何らかの形で反映していきたいと考えている。

その他の質問 ▼病後児保育事業について▼保育園の指定管理者制度導入について▼県の小学生携帯電話規制に伴う対応について

中能登「道の駅」について



岩井 礼二 議員

Q. 道の駅の今後の展望、見直しは

A. 地産地消を目的とした農産物直売所の設置を考えている

杉本町長 「道の駅」の整備を図ることにより、地域産業の振興発展と地域の情報発信が可能となり、町観光拠点の一角を担うものである。PR塔として町の魅力を効果的に伝えることができ、地域活性化に大きく寄与するものと思っている。

具体的には、道路利用者が安心・快適に休憩できるための駐車場、トイレ、道路情報発信施設などの道路関係施設、創意工夫をもって設置する地域振興施設を構想しており、その核機能として地産地消を目的とした農産物直売所も考えている。全国的にも農産物の直売を実施しているケースは非常に多く、評判も高い。

このほか、町特産品などの体験、販売、飲食関係など、施設の魅力向上による観光振興と、ふるさとの風土を生かしたにぎわい創出事業を図っていききたいと思っている。

その他の質問 ▼中能登町の対外的コマーシャル有効に▼中学校建設

新型インフルエンザワクチンについて



宮下 為幸 議員

Q. 新型インフルエンザワクチンについて国産と輸入品の違いは

A. 違いは2つ

杉本町長 違いは2つある。一つ目は、輸入ワクチンには免疫をつくりやすくする物質が使用されているということ。この物質は一般的に副作用の発生する確率が高いと言われている。

二つ目は、原料であるウイルスの培養方法の違い。国内産は鶏卵を使って培養しているが、輸入ワクチンでは細胞を使っており生産効率は高い。

国内産ワクチンの生産には限界があり、不足する分は輸入ワクチンに頼ることとなっている。

Q. 副作用について周知すべきでは

A. 周知を図りたい

杉本町長 副作用については接種の際に医師から説明を受けることとなつている。ワクチンの効果や副作用について理解していただけるようこれからも周知を図りたいと思う。

地球温暖化防止対策(エコキュート補助)



甲部 昭夫 議員

Q. エコキュート導入設置に町独自の補助金をつけることができるか

A. 国や県、自治体の動向を伺いながら、可否を検討したい

杉本町長 国では高効率給湯器導入促進事業費補助金として、県ではエコリビング支援モデル事業として補助を実施しているが、県内自治体では、今のところ補助を実施しているところはない。

しかし、国の政権が交代し事業の見直しが行われている中で、「高効率給湯器の価格が大きく低下していること」「低額の補助では効果が低いこと」の理由により、来年度は補助金廃止の話が出ている。

そうはいうものの、鳩山首相が温室効果ガス排出量25割削減を明言したことにより、地球温暖化防止対策について、より一層注目が集まることと想定される。

そのような中で、今後は国、県、県内自治体の動向を慎重に伺いながら、エコキュート補助金導入の可否を検討したいと考えている。

その他の質問 ▼政権交代について

行財政改革について経費削減の取り組み



小坂 博康 議員

Q. 行財政改革の平成22年の取り組みは。取り組みの姿勢や意気込みは

A. 経費削減の意識を高め、効率的な行財政運営を確保する

杉本町長 当町ではこれまで「担当課長職の順次廃止」「組織機構の見直し」「保健センター統合など施設の有効利用」などを行ってきた。金額面では、17年度と20年度決算の経常的経費を比較すると、人件費が1億5300万円、物件費が1億6千800万円の減少となっている。

現在、新政権のもと国の予算編成方針がまだ示されていない状況にあるため、22年度予算は国の補助制度の見直しによる影響を想定しながら編成作業中である。22年度の行政経費削減減については申し上げる段階ではないので、ご理解いただきたい。

将来に備えて着実に行政改革を進めていくことは、とても大切な業務でもある。身近な経費削減の意識を高め、効率的な行財政運営を確保することを重点的に進めていきたい。

その他の質問 ▼入札について

中能登「道の駅」についての計画と運営



古玉 栄治 議員

Q. 計画や運営についての考えは

A. 予定地はアル・プラザ鹿島周辺

杉本町長 本整備の計画予定地は「アル・プラザ鹿島」向かいの国道159号線沿い、約5・7畝の区域の一画である。

運営母体は、基本計画の中でどのような管理や運営形態が本整備に適しているか検討中である。

運営主体は、指定管理者制度が一番望ましいと思う。今後さまざまな検証を行い、適正な運営を目指す。

Q. 委託料300万円の使い道は

A. 基本構想・基本計画策定業務

杉本町長 基本構想は、コンセプトや配置計画、概算工事費などの考察を重ねている。基本計画は、敷地規模ならびに建設や農産物直売所などの地域振興施設としての最適な管理運営を検討している。

Q. 周辺の商業地の開発計画は

A. 民間企業から要望を受けている

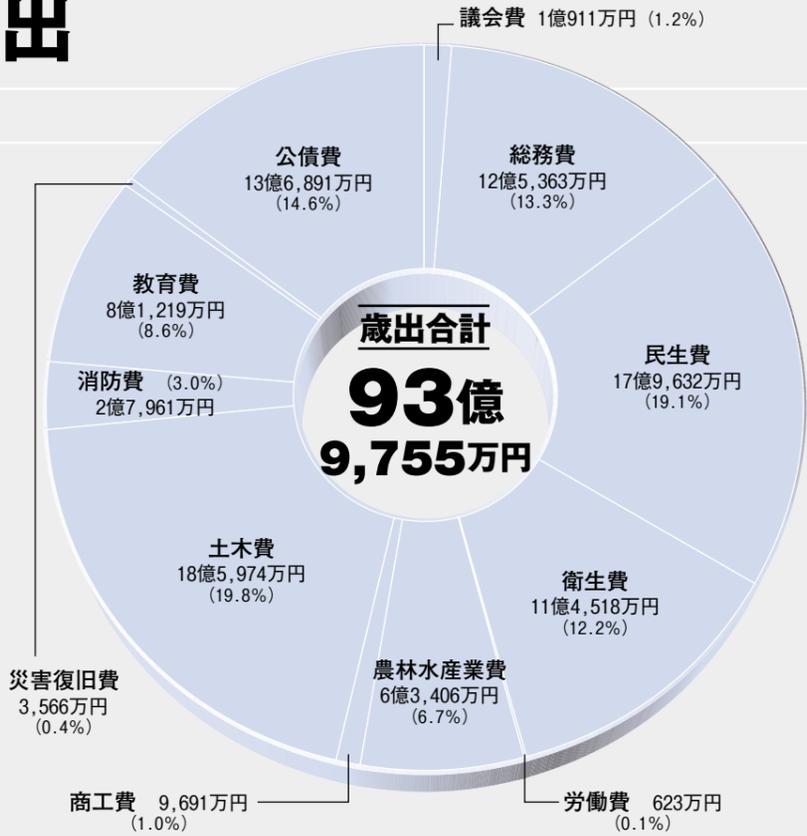
杉本町長 民間企業数社から進出したいとの要望を受けている。商業の振興、利便性の向上、町の魅力アップなど多いに期待している。

一般会計歳出

前年度とほぼ同額の支出

歳入合計93億9,755万円

町が支出した昨年度の一般会計の歳出は93億9,755万円でした。平成19年度決算額93億1,724万円とほぼ同額となっています。平成20年度の歳入歳出差引残額は1億4,110万円となりますが、そのうち9,331万円は翌年度へ繰り越すべき財源となりますので、4,779万円が実質収支となります。

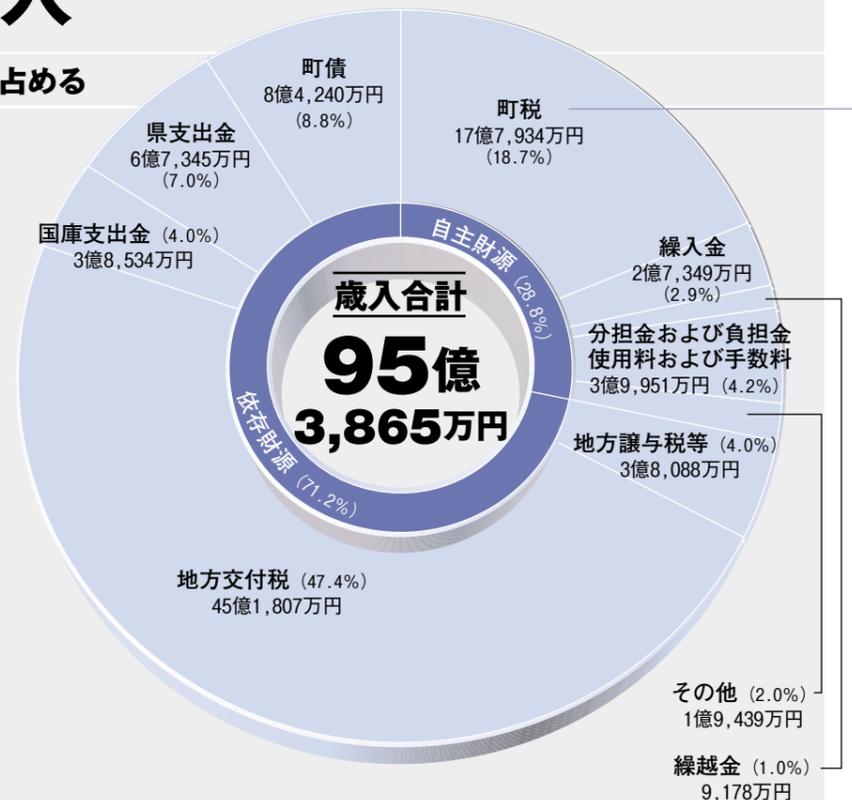


一般会計歳入

依存財源が全体の約7割を占める

歳入合計95億3,865万円

町に入った昨年度の一般会計の歳入は95億3,865万円でした。その内訳は、国や県の補助金などの依存財源が約71.2%、町でまかなう自主財源が約28.8%となっています。しかし、自主財源には全体の2.9%にあたる繰入金(2億7,349万円)や繰越金1.0%(9,178万円)が含まれているので、実際の町の収入は町税、分担金および負担金使用料および手数料、その他の計24.9%、全体の約4分の1となります。依存財源の中で最も多い割合を占めるのが地方交付税で歳入全体の47.4%(45億1,807万円)と半分近くを占めています。



特別会計

会計名	歳入	歳出
老人保健特別会計	2億1,302万円	2億1,301万円
後期高齢者医療特別会計	2億507万円	2億408万円
介護保険特別会計	15億9,471万円	15億9,359万円
国民健康保険特別会計	18億9,272万円	18億9,249万円
下水道事業特別会計	14億8,072万円	14億8,067万円
分譲宅地造成事業特別会計	1億8,692万円	1億8,692万円
ケーブルテレビ特別会計	8,194万円	8,191万円

水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収入	3億1,620万円	3億3,130万円
資本的支出	3億6,700万円	4億6,160万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額9,460万円は、消費税資本的収支調整額1,267万円、前年度からの繰越工事資金1,778万円、過年度損益勘定留保資金6,415万円で補填しました。

基金と地方債

会計名	基金	地方債
一般会計	61億4,761万円	129億3,288万円
財政調整基金	35億7,672万円	0円
減債基金	4億1,274万円	0円
その他特定基金	21億5,815万円	0円
介護保険特別会計	1億1,813万円	0円
国民健康保険特別会計	614万円	0円
下水道事業特別会計	0円	150億8,749万円
水道事業会計	1億1,690万円	17億6,272万円

【主な事業】

- ▶ **にぎわいと活力あるまちづくり**
 - 町指定避難所案内看板設置工事 453万円
 - 分譲宅地造成関連事業 (造成地内の道路整備事業) 4,345万円
 - 町道新設改良及び消雪工事業 1億2,625万円
 - 中能登町園芸産地活性化推進事業
 - ほか(カラー野菜など) 199万円
 - 県営土地改良事業(ほ場整備、老朽ため池整備事業)負担金 9,106万円
 - 導水送水配水管路新設改良整備事業 3,031万円
 - 上水道主要施設構築・耐震化整備事業 1,995万円
- ▶ **健康でいきいきと暮らせるまちづくり**
 - ウェルカム定住奨励金(中古住宅の対象拡大) 215万円
 - 高齢者世帯及び障害者世帯への火災警報器設置事業 427万円
 - 寝たきり等介護慰労金支給事業 (月額支給単価を1万円から2万円に増額) 832万円
 - 町立図書館統合システム導入 2,551万円
- ▶ **地域の風土を活かしたまちづくり**
 - 雨の宮古墳群保存修理事業 599万円
- ▶ **強い絆を育むまちづくり**
 - 町祭事業費 2,174万円

決算

平成20年度

岡総務課(財政係) ☎74-2802

中 能登町では、「ふるさと 登町」を基本理念に掲げ、町民のみならず、心をつなぐ町になるように、基盤整備や福祉、教育などさまざまなサービスを進めてきました。

地方財政を取り巻く状況は、国の三位一体改革による国庫補助・負担金の改革・税源移譲・交付税制度改革の影響を受けてますます厳しい状況にあります。今後、財政の健全化に向けて行財政改革の推進や行政コストの削減を進め、財政基盤の安定化を図ってまいります。

町勢発展のため、町民のみならずのご理解とご協力をお願いします。

【町民税】	8億1,697万円	【軽自動車税】	3,502万円
【固定資産税】	8億4,725万円	【町たばこ税】	8,010万円

【歳入】	入ってきたお金
【歳出】	使ったお金
【地方交付税】	町の財政状況に応じて国から交付されるお金
【繰入金】	基金を取り崩して収入するお金など
【町債】	町が借り入れるお金
【公債費】	借りたお金の返済にあてるお金

安 西馬場区が区内全世帯を訪問 安全を呼びかけ地域力強める

西馬場区は12月26日、区内の全155世帯を訪問し、火災警報器の設置点検を行ったり、靴に夜光反射材を取り付けたりして区民に安全を呼びかけました。活動には①区長②健老会③青壮年団④自警団⑤福祉推進チームーら約10人が参加しました。健老会の星場與一会長は「地域のつながりを強めていきたい」と話していました。



↑寝室などにある火災警報器の設置場所を確認する自警団ら

住 福祉施設などに歳末慰問金 民からの善意贈られる

町社会福祉協議会は12月22日、中能登町と七尾市の福祉施設7カ所を訪問し慰問金を手渡しました。慰問金は歳末助け合い募金で住民のみなさんから寄せられた善意が集まったものです。中能登町に住所がある①施設利用者②ひとり暮らしで85歳以上の高齢者③生活保護世帯ーなど計547人に、みなさんの善意が贈られました。



↑鹿寿苑の長谷川施設長に慰問金を手渡す袋井副会長（左）

↓町長に中能登町民憲章の点字版を手渡する丸山さん（左）



中 七尾市の丸山さんが点字版を200部作成 能登町町民憲章の点字版を寄贈

12月15日、七尾市の丸山征四郎さんが役場鳥屋庁舎を訪れ、自身が作成した中能登町民憲章の点字版200部を町に寄贈しました。丸山さんは52歳のときに視覚障害を患ってからこれまでの16年間、点字と向き合ってきました。「視覚障害のある人、学校や図書館などで、この点字版を有効に利用してください」と話しました。

↓落成式の模様。待機所の面積は約30平方メートル。入口は写真



消 鹿西分団ポンプ車車庫を改修工事 防団員念願の待機所が完成

このたび七尾鹿島広域圏第二消防団鹿西分団の待機所が、役場鹿西庁舎敷地内にあるポンプ車車庫の横に完成しました。待機所の設置は同分団が町に以前から要望していたもので、10月8日に着工、12月25日に完成しました。12月27日に行われた落成式では団員ら関係者24人が出席し、念願の待機所の完成を喜び合いました。

マークが付いているものは、ケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で放送します

わがまち トピックス

↓1、2年生を対象に実技指導も行われました。生徒たちとラリーする場面も



夢 元オリンピック選手が来町 や目標の大切さ伝える

'04アテネオリンピックに出場したバドミントン選手の山田英孝さんは1月19日、鳥屋中学校を訪問し、一流の技術や考えなどを子どもたちに伝えました。これは国の「トップアスリート派遣指導事業」の一環で、生徒たちにスポーツに興味を持ってもらおうと町教育委員会が主催したものです。「夢や目標を持つことが大切」「サポートしてくれている人たちに感謝の気持ちを忘れずに」などと話す山田さんの講話を、生徒182人は真剣な表情で聴いていました。

自 町文化協会がカラオケ歌祭りを開催 慢ののどをステージで披露

町文化協会主催の「カラオケ歌祭り」は12月20日にラピア鹿島で開催され、45人が自慢ののどを披露しました。当日は中能登町出身の歌手、吉川ゆきのりさんが審査員としてゲスト出演。「野生イルカに会う能登島へ」など数曲を披露しました。グランプリには「夢の星屑」を歌った清水良志さん＝今羽坂＝が選ばれました。



↑審査員のみなさん。左から2番目が吉川さん→練習の成果を披露する出場者。素敵な歌声が会場に響きわたりました

↓水が冷たくて呼吸がしにくい中、みなさん頑張って泳ぎました



凍 町水泳協会の寒中水泳大会 てつく寒さにも負けず

町水泳協会が主催する寒中水泳大会は1月3日、スポーツセンターろくせいで行われました。小林喜市郎協会長が「今年もいろいろなことがんばりましょう」とあいさつした後、協会員7人は25メートルの距離を泳ぎました。今年59歳になる近江俊広さん＝能登部下＝は「いい厄落としになりました」と笑顔で話していました。

おおきくなあれ



なかだ さとね
中田 聡音ちゃん (2歳)
おし 敦さん、やすこ 泰子さんご夫妻のお子さん
(能登部下)

パパ・ママからひとこと
日に日に女の子らしく
成長していく聡音ちゃん。
いつまでも明るく
元気でいてね。



やまと あいか
大和 愛栞ちゃん (2歳)
ゆい か
優彩栞ちゃん (6カ月)
やすひろ 泰弘さん、めぐみ 恵さんご夫妻のお子さん (小竹)

パパ・ママからひとこと
二人の成長が両親の喜び
です。姉妹仲良く元気に
大きくなってね。

このコーナーで紹介する町内在住のお子さん(3歳以下)を募集しています。「お子様の写真」と「お子様へのことば(40字以内)」を郵送または持参してください。デジタルデータの場合は、よりきれいに仕上がります。写真撮影を希望する方は連絡してください。

☎ 情報推進課 (鹿島庁舎) TEL.76-2437

みんなでおもちを「ぺったんこ」

さくら保育園

12月18日、さくら保育園の「もちつき会」が行われました。もちつき会は、ボランティアで各保育園のもちつき会をお世話している鏡屋博さん=西馬場=や町食生活改善推進委員のみなさんに協力していただき、毎年行われています。鏡屋さんが「ぺったんこ、そ

れぺったんこ。おもちをつきましよう♪」という歌を口ずさむと、子どもたちも一緒に歌いながらおもちをついていました。めろん組とばなな組の園児たちは大きな「きね」を持ってもちつきに挑戦。「重たかった」「ぺったんした」「ぺったん、がんばった!」とそれぞれ満足

げな様子でした。周りで見ている子どもたちも、手拍子を打ちながら元気に応援をしていました。子どもたちは、あんこ、きなこ、ごま、紫いもなどのおもちを何度もおかわりしていました。みんなにとって、とても楽しい体験になったようです。



みんなの 子育て

子どもたちの健やかな
成長を願って…
子育てを応援します!!
育児のお悩みなど
お一人で悩まないで
お気軽にご相談ください。

子育てエンジョイしませんか?

なかよし広場 こすもす保育園

「なかよし広場」では、ふれあい遊びをしたりお話を聞いたりして楽しんでます。12月17日のなかよし広場では、いちご組の園児たちと一緒に遊びました。お友達がいっぱい、みんな楽しんでいるようでした。この日はクリスマス間近ということで、手袋人形でサンタさんのお話なども楽しみました。



↑いちご組のみんなと一緒に遊びを楽しみました

寒さが増し戸外に出る機会が少なくなる季節ですね。しかし、そんなときこそ親子でふれあう時間を大切にしてみたいかがでしょうか。お父さん、お母さん、子どもと一緒に遊びましょう。子どもたちは遊びをとおしていろいろな事を身につけていきます。「いないいないばあ」「むすんでひらいて」などの簡単な手遊びで良いので、子どもに愛情をたっぷり注いであげてください。

親子が向き合うことで、子どもたちは愛情を感じて心が安定します。豊かな心が育まれていくことでしょう。一日10分ほどの少しの時間からで結構です。親子で温かい時間を過ごしてみませんか。お父さん、お母さんの笑顔は子どもにとっての大切な栄養です。子育て支援室にも遊びにきてください。笑顔のひとときを一緒に過ごしましょう。(子育て支援室)

遊びをとおして「安心」と「愛」を

●2月の行事		●3月の行事	
16日(火)	【リズムあそび】10時~11時 とりやの保育園	3日(水)	【ひな祭り会】10時~11時 とりやの保育園
17日(水)	【わくわく入園】なかよし広場 さくら保育園	5日(金)	【なかよし広場】あおば保育園
18日(木)	【なかつい広場】こすもす保育園	9日(火)	【ふれあいあそび】布を使って とりやの保育園
19日(金)	【くまご隊のお話会】10時~11時 あおば保育園	10日(水)	【くまご隊のお話会】10時~11時 さくら保育園
23日(火)	【なかよし入園】あおば保育園	16日(火)	【おやつ作り】おはぎ とりやの保育園
24日(水)	【のびのびサークル】10時~11時 絵本の読み聞かせと折り紙で作る「コマあそび」あおば保育園	17日(水)	【のびのびサークル】ママのリフレッシュタイム「おしゃべりサロン」 あおば保育園
25日(木)	【お話し会】10時~11時 「一年中のうた他」とりやの保育園	18日(木)	【なかよし広場】こすもす保育園 たんぼぼ保育園
26日(金)	【リズム教室】10時~11時 あおば保育園	27日(土)	【成長展】10時~14時 とりやの保育園
27日(土)	【ひな祭りコンサート】さくら保育園		



保育園 は子育ての強い味方です。

☎ たんぼぼ保育園 74-2054
あおば保育園 76-8181
さくら保育園 72-8000
こすもす保育園 74-2051
つくし保育園 77-8181
とりやのの保育園 74-0135

七尾鹿島土地改良推進協議会の功労者表彰にト部さん

ニュース

ト部忠次さん＝大槻＝が七尾鹿島土地改良推進協議会の功労者表彰を受けました。表彰式は平成21年12月21日に七尾市役所で開催された通常総会で行われました。



ト部さんは、長年にわたり農業関係に従事してきたことや、大型ほ場整備事業の推進役として活躍してきたことなどがたたえられました。

自身が代表を務める「鳥屋西部地区基盤整備推進協議会」も表彰され、個人と団体のダブル表彰となりました。

しあわせアドバイザー 縁結びistの百海さんに感謝状

ニュース

しあわせアドバイザー「縁結びist」として、石川県の認定を平成17年8月から受けている百海貞子さん＝新庄＝に、財団法人いしかわ子育て支援団体から感謝状が授与されました。



結婚に関心のある数多くの男女に出会いの場を提供してきた百海さん。これまでに6件のカップルを誕生させました。「幸せな顔を見るとわたしもうれしくなります」とカップルの誕生を自分のことのように喜んでいきます。

耐震補強・改修のすすめ 診断・工事費を補助します

国土建設課（鹿島庁舎） ☎76-2435

大規模な地震に備え建築物の倒壊から生命や財産を守るため、町では「中能登町既存木造建築物耐震改修工事費等補助事業」として、耐震診断や耐震補強工事費の一部を補助します。

▶対象住宅

昭和56年以前に建築された町内の木造住宅

▶対象事業

- ・耐震診断 … 木造住宅の耐震診断と補強方法（財団法人「日本建築防災協会」）に基づく耐震診断
- ・耐震改修工事 … 耐震診断を実施済みで、耐震診断の結果判定された結果に基づき、構造耐力評価を1.0以上にする耐震補強工事

▶補助金額

- ・耐震診断 … 診断費用の3分の2（上限10万円）
 - ・耐震改修工事… 工事費用の3分の2（上限60万円）
- ※高齢者や災害弱者の人には補助金の上乘せ制度があります。（注意）町税その他町に納付すべき使用料などを滞納している場合、補助を受けることはできません。申込み方法などの詳細はお問い合わせください。

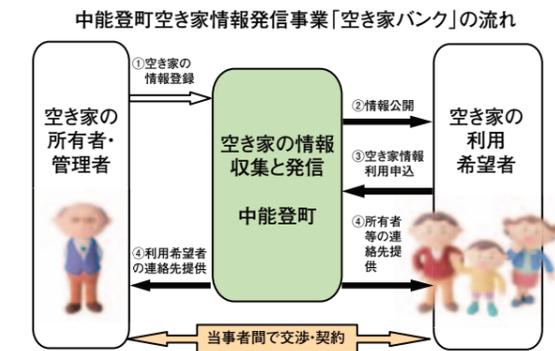
空き家情報を募集中 「空き家バンク」へ登録を

企画課（鳥屋庁舎） ☎74-2806

空き家を有効活用し交流人口の拡大と定住人口の増加を図るため、町では「空き家バンク」として、町内の空き家情報をホームページ上に公開しています。

「空き家バンク」に登録すると、ホームページをとおして、空き家を購入したい人や借りたい人に空き家情報を提供することができます。

空き家の売買や賃貸を考えていて、「空き家バンク」への登録を希望する場合はご連絡ください。



【鳥屋庁舎】 総務課 … ☎74-1234代 (財政) … ☎74-2802 企画課 … ☎74-2806 税務課 … ☎74-2807 会計課 … ☎74-2809 議会事務局 ☎74-2808	【鹿島庁舎】 監理課 … ☎76-1234代 (地籍) … ☎76-2432 土木建設課 ☎76-2435 上下水道課 ☎76-2436 農林課 … ☎76-2434 情報推進課 ☎76-2437	【鹿西庁舎】 住民課 … ☎72-3131代 福祉課 … ☎72-3135 (保育) … ☎72-3134 (介護) … ☎72-3133 (地域包括) ☎72-2697 保健環境課 ☎72-3129	【その他施設】 教育文化課(ラピア鹿島内) … ☎76-2808 生涯学習課(ラピア鹿島内) … ☎76-1900 (スポーツ担当)(鹿島体育センター内) ☎76-1848 保健センターすくすく … ☎74-0797 社会福祉協議会事務局 (老人福祉センターゆうゆう内) ☎74-2252
---	---	---	---

電話番号のあたりに「9」をつけると無料で通話（※）ができます（例：総務課 ☎974-1234）。※ただし音声告知端末が設置されていることが条件

故・袋井一郎氏に正六位

ニュース

故・袋井一郎氏＝芹川出身＝が正六位に叙されました。12月28日に役場鳥屋庁舎で行われた叙位伝達式では、子の袋井真之さんが、町長から叙位の伝達を受けました。

袋井氏は、昭和12年3月20日に石川県師範学校本科第一部を卒業後、鹿島郡越路尋常高等小学校訓導となり、以降昭和52年までの40年間にわたり教育の現場で活躍してきました。

その長年にわたる功績がたたえられ平成16年には瑞宝双光章を受章。そして、このたび今回正六位に叙されることとなりました。



真之さんは、一郎氏のことについて「几帳面な性格で教育一筋の人でした。そして家族思いのとても優しい人でもありました」と感慨深く話していました。

身体障害者手帳に 肝臓機能障害が追加

福祉課（鹿西庁舎） ☎72-3135

平成22年4月から肝臓機能障害による身体障害者手帳が交付されます。

▶対象者

- ・認定基準に該当する肝臓機能障害のある人
- ・肝臓移植を受け、抗免疫療法を実施している人

▶手続き 申請書、診断書、写真（縦4センチ×横3センチ）を福祉課に提出してください。※診断書は、身体障害者福祉法に基づく指定医が作成したものに限りです。

▶申請受付 平成22年2月1日から

※認定は、平成22年4月1日以降随時となります

▶認定基準 主として肝臓機能障害の重症度分類であるChild-Pugh分類によって判定します。3カ月以上グレードCに該当する人が、おおむね身体障害者手帳の交付対象となります。ただし診断前の6カ月間にアルコールを摂取している人は対象とはなりません。

<Child-Pugh (チャイルド・ピュー) 分類とは>

肝性脳症、腹水、血清アルブミン値、プロトロンビン時間、血清総ビリルビン値によって肝臓機能障害の重症度を評価します。

障害の認定には一定の要件がありますので、申請にあたっては、かかりつけの医師に相談してください。

人権擁護委員に池島さんと金氏さんの2人が再任

ニュース

このたび池島康衛さん＝良川＝と金氏精子さん＝黒氏＝が、平成22年1月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員の任期は3年。池島さんと金氏さんは2人とも再任となります。

毎月3回の人権相談日を設けていますので、お悩みの方はお気軽にご相談ください（詳細は、22番「行政・人権くらしの相談」をご覧ください）。



金氏精子さん



池島康衛さん

全国中学生人権作文コンテスト 石川県大会で馬藤さんが入選

ニュース

平成21年度全国中学生人権作文コンテスト石川県大会で、鹿西中学校3年生の馬藤里奈さん＝能登部下＝が入選し、12月9日に鹿西中学校で人権擁護委員連合会中能登支部の丹後部会長から表彰状が授与されました。

①相手の気持ちを考えること②思いやりの心を忘れないこと③助け合って生きていくこと ―。「温かい言葉・優しい笑顔で」という題目の作文には、吹奏楽部に所属する馬藤さんが、知的障害者複合施設「つ



ばさの会」での演奏会やボランティアをとおして施設利用者から教わったことがつづられています。「(入選は)すごくうれしいです。人権について、みんなにも考えてもらえるきっかけになれば」と馬藤さんは優しい笑顔で話していました。

相談

福祉に関する心配ごと相談
 日時 ① 2月22日(日)14時～16時
 ② 3月23日(火)14時～16時
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
 鹿島庁舎1階相談室
 鹿西庁舎1階相談室

社会福祉協議会(ゆうゆう内)
 ☎74-2252

行政・人権くらしの相談

①日時 2月15日(日)
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
 ②日時 2月25日(日)
 場所 鹿西庁舎1階相談室
 ③日時 3月5日(金)
 場所 鹿島庁舎1階相談室
 ※時間は13時30分～16時
問 福祉課(鹿西庁舎)
 ☎72-3135

結婚相談

①日時 2月22日(日)14時～16時
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 2階第1研修室
 ②日時 3月5日(金)19時～21時
 場所 鹿西庁舎1階相談室
 ③日時 3月8日(日)
 13時30分～15時30分
 場所 鹿島庁舎1階相談室
問 企画課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2806

ひとり親家庭相談

日時 3月9日(火)10時～15時
 場所 鹿西庁舎1階相談室
問 福祉課保育係(鹿西庁舎)
 ☎72-3134

司法書士無料法律相談

サラ金などの多重債務、悪徳商法、遺産相続登記、土地問題、裁判業務など法律に関する相談です。秘密は守られます。
 ①日時 3月1日(日)10時～12時
 ※予約締切は2月26日(金)
 ②日時 4月5日(日)10時～12時
 ※予約締切は4月2日(金)
 場所 社会福祉センター
 (鳥屋庁舎横) 1階和室
問 企画課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2806

法律相談

日時 2月18日(日) 2月25日(日)
 3月4日(日) 3月11日(日)
 3月18日(日) 3月25日(日)
 ※時間は13時30分～16時
 場所 七尾駅前パトリア5階
 フォーラム七尾
 相談料 30分5000円
 (クレサラ相談は初回無料)
問 金沢弁護士会(要予約)
 ☎076-221-0242

ジョブカフェ出張相談

就職支援の「ジョブサポーター」が個別相談をはじめ面接

対策や応募書類の書き方などの相談をお受けします。
 職業適性診断も行います。お気軽にお立ちよください。
対象者 就職や仕事の相談を希望する35歳未満の人
 ※相談料無料。要予約。
問 ジョブカフェ石川 能登サテライト
 ☎53-7070

行政書士無料相談

日時 3月10日(水)毎月第2水
 13時30分～16時
 場所 平和堂アル・プラザ鹿島
 1階中央イベント広場
問 石川県行政書士会七尾支部
 事務局 ☎77-1858

お知らせ

住宅借入金等特別税額控除
 平成11年から18年末までに入居した人に適用される「住宅ローン特別控除」の申告は、平成22年分から不要となりました(20年度、21年度は町への申告が必要でした)。これは平成22年度個人住民税の改正により、給与支払い報告書や確定申告に「住宅ローン特別控除に関する事項」が記載されることになったためです。
【申告相談】
 今年の町県民税や所得税の申告は2月16日から始まります。
期間 2月16日(火)～3月15日(日)

※土日は申請書の受付はしません。3月7日(日)のみ受付します。
場所 社会福祉センター2階
問 税務課(鳥屋庁舎)
 ☎74-2807

地デジチューナーの支援を延長

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送を受信できない人に対して、簡易なチューナーの無償給付などの支援を行っています。支援の申込期限は平成22年2月26日まで延長されました。支援の対象者は、NHKの放送受信料が全額免除世帯となっていることが条件です。詳細は、広報なかのと平成21年11月号10ページをご覧ください。
問 福祉課(鹿西庁舎)
 ☎72-3135

農地を取得したときは届出を

農地の権利を取得した場合は、農業委員会への届出が必要です。平成21年12月に改正農地法が施行され、相続などにより農地の権利を取得した場合には、その農地が所在する農業委員会への届出が必要となりました。農地の権利を取得した人は、「農地法第3条の3第1項の規定による届出書」に必要事項を記入し押印のうえ、速やかに農業委員会へ届けてください。
問 中能登町農業委員会
 ☎76-2434

能登空港だより (イベント案内)

問 能登空港賑わい創出実行委員会 ☎0768-26-2303

▶おらが故郷 お国自慢
 能登空港2階出発ロビー 13:00～
 2月7日(日) 馬縹キリコ太鼓保存会、砂取節保存会
 2月14日(日) 増穂少年八幡太鼓、徳田豊年太鼓
 2月21日(日) ヴィオラスクールハミング(大正琴)
 2月28日(日) 葵海童、飯川天狗太鼓

▶小学生書道作品展
 展示期間 2月14日～28日(表彰式は2月14日12:30～)

▶のっぴー雪だるまコンテスト
 賞品 優勝1万円相当賞品、準優勝5,000円相当賞品
 応募要領 ①能登空港の多目的広場で「のっぴー」の雪だるまをつくる。②空港ビルと雪だるまと一緒に携帯電話カメラで撮影する。③申込書を添えて応募する。
 ※詳しくはお問い合わせください。

狩猟期間の延長について

近年、県内で増え続けるイノシシによる農林業被害の軽減を目的に、本年11月に「石川県イノシシ保護管理計画」が施行されました。イノシシ猟に限り狩猟期間が延長されています。十分にご注意ください。
【変更後の狩猟期間】
 平成22年3月31日まで
 なお、2月16日から28日は「銃猟およびわな猟」、3月1日から31日は「箱わな猟と止めさし」のための銃の使用に限定されています。

石川県環境部自然保護課

☎076-226-1476

石川県最低賃金

石川県内の最低賃金は次のとおり改正されています。
【地域別最低賃金】
 ・石川県最低賃金 674円
 (改正日 平成21年10月10日)
【特定(産業別)最低賃金】
 ・繊維工業 713円
 ・機械器具製造業 806円
 ・自動車製造業 806円
 ・電気機械器具製造業 747円
 ・百貨店、総合スーパー 760円
 (改正日 平成21年12月31日)
 ※金額は時間額です。

石川労働局

☎076-265-4425
 http://www.toudou.go.jp/

中島高校閉校のご案内

昭和38年4月に開校した中島高校(分校含む)は、平成22年3月末で47年の歴史に終止符を打つことになりました。
 ①卒業式 3月7日(日)10時～
 ②閉校式 3月7日(日)14時～
 場所 中島高校体育館
 ③記念パーティー
 3月7日(日)16時30分～
 場所 国民宿舎 能登小牧台
 諸証明書の発行は、4月1日から次の学校で受付します。
【県立中島高等学校の諸証明書】
 県立七尾東雲高等学校で発行
【県立七尾高等学校中島分校の諸証明書】 県立七尾高等学校で発行(従前どおり)
問 石川県立中島高等学校
 ☎66-0064

募集

傾聴ボランティア基礎講座

受講日
 3月2日(火) 講義 傾聴の基礎
 3月9日(火) 講習 傾聴の体験
 3月16日(火) 講習 加齢による心身の変化
 3月23日(火) 講義 認知症を知ろう
 時間 13時30分～15時30分
 (3月2日、23日は16時まで)
場所 ラピア鹿島 健診ホール
受講対象者 4日間の全日程に参加可能で、講座終了後、傾聴

ボランティア活動ができる人。
申込締切 2月25日(日)まで
定員 15人程度
問 中能登町社会福祉協議会
 ☎74-2252

物品納入業者募集(鹿寿苑)

鹿寿苑では、平成22年度に使用する食料品、燃料、介護用紙オムツ類、その他消耗品などの納入希望者を募集します。
日時 2月25日(日)14時～
場所 鹿寿苑会議室
問 社会福祉法人鹿南福祉会
 鹿寿苑 ☎72-2600

物品納入業者募集(つばさの会)

つばさの会では、平成22年度に使用する食料品、燃料、介護用紙オムツ類、その他消耗品などの納入希望者を募集します。
日時 2月18日(日)14時～
場所 つばさの会地域交流室
問 社会福祉法人つばさの会
 ☎74-2055

ジュニア・ウイングス

七尾青年会議所では姉妹都市モントレーとの相互ホームステイプログラムを実施しています。
対象者 中能登町と七尾市を中心とする能登全域に住む中学校1、2年生(学年は募集時)
日程 8月5日(日)～8月18日(日)
場所 カリフォルニア州モントレー市
研修費 38万円程度

応募締切 2月26日(金)まで
問 社団法人七尾青年会議所
 ☎53-2822

夜間定時制で学びませんか

七尾城北高校(夜間定時制)平成22年度新入学生を募集しています。
出願期間 3月3日(日)～23日(日)
入学試験日 3月25日(日)
 ※成人者には作文と面接だけの「成人特別選抜」もあります。
 ※編入学生も募集しています。
問 七尾城北高校教務課
 ☎53-1897

募集

ひきこもり者支援講演会

対象 教育機関関係者、市町職員、児童福祉施設職員、医療機関関係者など実際にひきこもりの相談に携わっている人、若者のひきこもりに関心のある人。
日時 2月27日(土)
 13時45分～15時15分
内容 講演会「ひきこもりケースの基本的理解 支援の方法について」講師 山梨県精神保健福祉センター所長 近藤直司氏
場所 能登空港ターミナルビル
 4階 講義室A・B
参加費 無料
申込締切 2月19日(金)まで
問 能登中部保健福祉センター
 健康推進課 ☎53-2482

町営住宅入居者募集

コーポとりや2戸の入居者募集を行います
家賃 3万6000円/月
駐車場代 1000円/月(1台あたり)
申込要件
 ・住宅に困っている人
 ・原則、親族2人以上での入居
 ・税を滞納していない人
募集期間 2月10日～17日
受付時間 8時30分～17時30分
 ※土日祝日は受付していません
 ・入居可能日 3月1日(日)
 ・申込者多数の場合は抽選となります。

名称	型	m	使用料	区画	募集
文崎墓地	A	4.96	26万円		25
〃	B	7.45	39万円		1
墓地公苑	C	5.00	25万円		67
墓地公苑	D	4.00	20万円		115
墓地公苑	E	5.00	25万円		49

問 監理課(鹿島庁舎)
 ☎76-12344

小さな掛金で大きな補償が特長

【受付期間】3月2日～3月20日

スポーツ安全保険

「スポーツ安全保険」とは、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動などを行う5人以上のアマチュアの社会教育団体が加入できる保険です。「障害保険」「賠償責任保険」「共済見舞金制度」など補償内容が充実しています。

加入対象者	補償される団体活動	加入区分	掛金	損害保険金額				賠償責任保険 てん補限度額 (面積金額なし)	共済 見舞金
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども (中学生以下)	団体活動全般	A1	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償合算 ●1事故…5億円 ただし、身体賠償は ●1人…1億円	180万円 ※急性心不全・脳内出血など
	団体活動全般	AW	1,150円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
	上記以外 (個人活動など)			100万円	150万円	1,000円	500円		
大人	文化・ボランティア・地域活動	A2	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償合算 ●1事故…5億円 ただし、身体賠償は ●1人…1億円	180万円 ※急性心不全・脳内出血など
	スポーツ活動	C	1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子供のスポーツ活動の指導限定	AC	1,100円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
65歳以上	スポーツ活動	B	800円	800万円	4,900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※インターネット加入に限り、上記以外に開催期間3カ月以内の短期スポーツ教室専用の加入区分があります。

【ホームページアドレス】<http://www.sportsanzen.org>

図財団法人スポーツ安全協会石川県支部 Tel. 076-225-1851 町生涯学習課スポーツ担当 Tel. 76-1848

Books

図書館へ行こう



～暮らしの中に図書館を～

主な新刊情報は町ホームページに掲載中です



～お父さんお母さん、やさしい声で、お子さんに絵本を読んであげてください～
子どもの頃に出会った本や、だっこして本を読んでもらった思い出は、一生の宝物です。
図書館で大好きな一冊と出会ってください。愉快的紙芝居もたくさんあります。

新刊案内

- 告白的恋愛論／渡辺淳一
- 朝、起きてすぐの歯みがきが、あなたを守る
- 日本がもし100人の村だったら／池上彰
- 天翔る竜 坂本竜馬伝／山村竜也
- ありがたい深い話 野辺の送りー石川編
- 池波正太郎短編ベストコレクション1～6 大活字
- 地球温暖化戦争／グウィン・ダイヤー
- いくつか響く足音／柴田よしき
- 犬はいつも足元にて／大森兄弟
- 岩崎弥太郎不屈の生き方「三菱」の創業者
- インターネットでお店やろうよ！ 大立
- 下天を謀る 上・下／安部竜太郎
- ほかならぬ人へ／白石一文

開館時間 月～金10:00～19:00 土、日、祝 9:00～17:00

鹿島図書館 ☎ 76-0544 (ラピア鹿島内) 鳥屋図書館 ☎ 74-2610 (ふるさと創修館) 鹿西図書館 ☎ 72-4333 (カルチャーセンター飛脚)
【休館日】毎週月曜、年末年始 【休館日】毎週火曜、年末年始 【休館日】毎週水曜、年末年始

「おはなし会」にお越しください

かんたんな工作も大人気！

【毎月第2土曜日】14:00～

▶ ピノキオおはなし会 ふるさと創修館

▶ ボランティアズおはなし会 カルチャーセンター飛脚

【毎月第4土曜日】14:00～

▶ のんたんおはなし会 ラピア鹿島



Sports

Enjoy スポーツ (大会結果)

第28回全日本クラブチーム卓球選手権大会
平成21年9月20日～23日 群馬県立総合
スポーツセンター【男子・小中学生の部】
▶ 3位 町口智哉、岡本尚吾、出雲卓斗、
大森貴斗、畑和希



第69回石川県卓球選手権大会<ホープス以下>
平成21年12月13日 白山若宮体育館

【6年生以下男子】▶ 2位 出雲卓斗(鳥屋小4年) ▶ 3位 大森貴斗(鹿西小5年) ▶ 3位 畑和希(鳥屋小6年)
【4年生以下男子】▶ 2位 畑直希(鳥屋小3年) 【6年生以下女子】▶ 優勝 三野朋美(鳥屋小6年) 【4年生以下女子】▶ 優勝 出雲美空(鳥屋小2年)
※上記6人は、3月に熊本県熊本市で開催される全国ホープス選抜卓球選手権大会に出場します。上記6名に6年生以下女子ベスト8の鳥屋小5年笹川真子さんを加えた7名が2月に大阪市で開催される大阪国際招待卓球選手権大会、1月に愛知県で開催された後藤杯卓球選手権大会に県代表として出場しました。

第69回石川県卓球選手権大会
<ジュニア・カデットの部>

平成21年12月19日 白山若宮体育館
【カデット男子の部(中学2年生以下)】
▶ 優勝 町口智哉(鳥屋中2年)
▶ 2位 出雲卓斗(鳥屋小4年)
※上記2人は、3月に東京で開催される東京選手権卓球大会に県代表として出場します。

全能登卓球選手権大会

平成21年12月23日 七尾市民総合体育館
【小学生男子の部】▶ 優勝 鳥屋クラブジュニア(畑和希、大森貴斗、畑直希)
【小学生女子の部】▶ 優勝 鳥屋クラブジュニア(笹川真子、林瑠亜、出雲美空)
第4回北陸近畿中部医薬学生卓球大会
平成21年11月22、23日 内灘町総合体育館
【団体】3位 【ダブルス】優勝
【シングルス】2位 宮下香穂里(良川)

第5回中能登町民卓球大会

平成22年1月10日 鹿島体育センター
【男子シングルス】▶ 優勝 町口智哉(鳥屋中) ▶ 2位 清水厚(鳥屋・協会) ▶ 3位 出雲卓斗(鳥屋・協会) ▶ 3位 出雲卓斗(鳥屋ジュニア) 【女子シングルス】▶ 優勝 三野朋美(鳥屋ジュニア) ▶ 2

位 三野真以(鳥屋・協会) ▶ 3位 林圭子(鹿西・協会) ▶ 3位 谷内あゆみ(鹿西高校) 【男子ダブルス】▶ 優勝 清水厚・打越貴之(鳥屋・協会) ▶ 2位 三野浩一・青井一(鳥屋・協会) ▶ 3位 出雲卓・畑直希(鳥屋ジュニア) ▶ 3位 町口智哉・出雲卓斗 【女子ダブルス】▶ 優勝 三野真以・三野朋美 ▶ 2位 林圭子・木村輝江(鹿西・協会) ▶ 3位 谷内あゆみ・堀川穂菜美(鹿西高校) ▶ 3位 鳥畑靖子(鳥屋・協会)・北口有加(鳥屋・協会) 【混合ダブルス】▶ 優勝 三野浩一・三野朋美 ▶ 2位 清水厚・出雲美空(鳥屋ジュニア) ▶ 3位 出雲卓・笹川真子(鳥屋ジュニア) 【男子カデット】▶ 優勝 畑和希(鳥屋ジュニア) ▶ 2位 斎藤貴英(鹿西中) ▶ 3位 山口拓也(鳥屋中) ▶ 3位 前田健人(鳥屋中) 【女子カデット】▶ 優勝 出雲美空 ▶ 2位 笹川真子 ▶ 3位 棚田由紀(鹿西中) ▶ 3位 中井彩乃(鹿島中) 【男子ホープス】▶ 優勝 本吉泰大(鹿西ジュニア) ▶ 2位 鍛冶晃太(鹿西ジュニア) 【女子ホープス】▶ 優勝 谷菜(鹿西ジュニア) ▶ 2位 林瑠亜(鳥屋ジュニア) ▶ 3位 寺窪友香(鹿西ジュニア) ▶ 3位 打越彩歌(鳥屋ジュニア) 【男子カブ】▶ 優勝 高柳成也(鹿西ジュニア) ▶ 2位 大根拓斗(鹿島ジュニア) ▶ 3位 笠間優杏(鹿島ジュニア) ▶ 3位 中山悠大(鳥屋ジュニア) 【女子カブ】▶ 優勝 岡崎桃子(鹿島ジュニア) ▶ 2位 吉野未来(鹿島ジュニア) ▶ 3位 鍛冶瞳(鹿西ジュニア) 【バンビ】▶ 優勝 本吉那帆(鹿西ジュニア) ▶ 2位 青木綺香(鳥屋ジュニア) ▶ 3位 北口翔太(鳥屋ジュニア) 【ラージボール】▶ 優勝 畑政博(良川) ▶ 2位 町口雅晴(良川) ▶ 3位 水口美千代(つばさの会) ▶ 3位 能口光一(つばさの会)

第5回中能登町民バドミントンダブルス大会
平成21年12月20日 鹿島体育センター
【一般男子の部 上級者クラス】
▶ 優勝 中村茂樹(徳前)・柴田寛之(七尾) ▶ 2位 長谷川賢士(在江)・下浦康雅(七尾) ▶ 3位 山口一也(久江)・三室至大(七尾)組 ▶ 3位 堂本貴公(久乃木)・曾我亮太(武部)
【一般男子の部 中級者クラス】
▶ 優勝 大野圭一・下村勝那(東雲高校) ▶ 2位 芋塚紳二(若草)・小林外栄(七尾) ▶ 3位 山本哲汰(西馬場)・作井祐太(七尾)組 ▶ 3位 村田正弘(最勝講)・清水明(七尾)
【一般男子の部 初級者クラス】

▶ 優勝 山本竜正(一青)・宮下晃輝(春木) ▶ 2位 岡田幸夫(廿九日)・打越直美(羽坂) ▶ 3位 宮下竜一(小田中)・林健太郎(小田中)

【一般女子の部 上級者クラス】

▶ 優勝 山口真美(久江)・山本美栄子(久乃木) ▶ 2位 今井雅絵(久江)・二宮由貴子(小田中) ▶ 3位 山元かおり(良川)・中社亜矢子(七尾)

【一般女子の部 中級者クラス】

▶ 優勝 上田淳子(久江)・雁行好美(若草) ▶ 2位 池上しのぶ(西馬場)・細川美奈子(七尾) ▶ 3位 武田梓(小竹)・石田彩華(曾祢) ▶ 3位 小橋昌美(藤井)・西山智江(千路)

【一般女子の部 初級者クラス】

▶ 優勝 藤井遥(新庄)・鳥毛由梨(廿九日) ▶ 2位 山本愛理歩(新庄)・北原麻衣(羽坂) ▶ 3位 打越礼華(羽坂)・畑美咲(一青) ▶ 3位 曾福優花(二宮)・法橋可菜子(東馬場)

【親子の部 スタンダード】

▶ 優勝 万行弘之・裕貴(春木) ▶ 2位 延命嘉和・拓海(武部) ▶ 3位 町駒弥之・七海(良川)

【親子の部 ビキナーI】

▶ 優勝 岡山和美・佳樹(徳前) ▶ 2位 滝野利徳・日和(良川) ▶ 3位 山本衣恵・理子(西馬場)

【親子の部 ビキナーII】

▶ 優勝 袋井範之・妃奈(芹川) ▶ 2位 田中英二・夢芽(二宮) ▶ 3位 鍛冶武和・武弥(二宮)

第22回中能登地区ジュニア体操競技大会

平成21年12月6日 金丸体育館
※掲載はすべて中能登ジュニア体操クラブ

【Aクラス男子】個人総合▶ 優勝 大野木駿 ▶ 2位 角仁 ▶ 3位 山田雄介<種目別>ゆか、跳び箱、鉄棒、円馬1位 大野木駿 【Aクラス女子】個人総合▶ 優勝 大野木遥 ▶ 2位 角美月 ▶ 3位 楽満美帆 <種目別>ゆか、跳び箱、鉄棒、平均台1位 大野木遥 【Bクラス男子】個人総合▶ 優勝 前川涉 ▶ 2位 角和<種目別>マット、鉄棒1位 前川涉▶ 跳箱1位 角和 【Bクラス女子】個人総合▶ 優勝 上坂智華 ▶ 2位 池島梨乃 ▶ 3位 池島杏奈 <種目別>▶ マット1位 上坂智華▶ 跳箱1位 池島杏奈 ▶ 鉄棒1位 池島梨乃

第21回石川県スポーツ少年団柔道交流大会
平成21年12月19日 羽咋市武道館

【個人6年生の部】
▶ 優勝 平野一喜(鹿西柔道教室)
▶ 3位 友栄裕貴(鳥屋柔道教室)

【個人5年生の部】
▶ 3位 友栄裕貴(鳥屋柔道教室)

NAKANOTO
FACE

-VOL.7-

かめいひとし
亀井提灯店 三代目 亀井 斉さん



和紙にしに柔らかな光を放つちようちんは、昔から照明看板などとして人々に愛されてきた。亀井提灯店は、その伝統的な技術を継承する数少ない能登のちようちん店だ。

現在、中心となってちようちん製作にあたるのは、三代目当主の亀井斉さん。分業化の多い業界の中で、高い技術を集約し基から全てを作っている。

ちようちんは「神様の足元を照らすもの」。最近では、照明にはあまり使われず、もっぱら祭りで利用されている。

ちようちん一つの値段は3、4万円ほど。最近では低価格で販売する業者も出てきているそうだが、亀井さんは値段よりも質で勝負する。

「骨、和紙、絵付けの3つ全てが大切なんです」。その質の高いちようちんを求めて、能登地方だけでなく加賀地方や富山県からも注文が舞い込んでくる。

斉さんがちようちん作りを初めて体験したのは、小学校高学年のころ。二代目の父駒吉さんのお手伝いから始まった。「自然に手伝うようになっていた」と当時を振り返る。



Profile
亀井 斉 (かめい・ひとし)
亀井提灯店三代目当主。小さいころから二代目である父駒吉さんのお手伝いをはじめ、今日に至るまでちようちん製作の技術を磨き続けている。52歳で専業となる。現在は駒吉さんと妻との3人でちようちん製作を行っている。高島在住。64歳。



二代目の駒吉さん。とても器用に提灯の型を作り上げる。93歳とは思えない達者ぶりで、笑顔がよく似合う

「作っているときは無心。何も考えていません。体が勝手に動く感じがな」と亀井さん。時間が経つのも忘れるくらい熱中するときもあるそう。

こだわりについて尋ねると「いかにきれいに仕上げるかですね。紙をピンとはったり、『いいのになったね』と言われるとうれしいので」と顔をほころばす。

最近では、インターネットを利用した通販販売で販売ルートの拡大も考えている。ただ、商品の性質上、どんな形や絵柄にするかといった打合せが必須となるが、遠方の課題はあるが、新しいことにもチャレンジしようとする亀井さんの瞳は、常に時代の流れを見据えている。

「元氣なうちにはちようちんを作り続けていきたい」。能登ちようちんの伝統を守り続ける唯一のちようちん店で、斉さんはこれからも職人の魂を灯し続ける。

慶弔だより

12月16日～1月31日 受付分

たかやぶや

夫になる人 妻になる人 住居
天田 幹仁 三枝 美穂 春
高津 智明 菊沢 美穂 春
松永 知範 大森 理恵 井
船塚 伊藤 沙織 二宮
中川 橋本 愁子 井
木山 藤田 美嘉子 久乃木
柴田 新進 奥

おめでた

瀬戸氏 届出人 住所
保川 智彦 久江
河口 一平 良川
中井 肇 水白
中山 俊昭 芹川
山本 秀士 能登部上
小林 義和 能登部上
中井 貴浩 久江
東井 勇毅 黒丸
尾田 信隆 黒丸
松尾 章 徳前

おくやみ

神田 心美 優希
神田 聡 稔 金丸
正野 八ツ井
澤野 榮一 げ
山崎 滋津 江
石井 春 巨子
山田 春 巨子
高橋 貞治 子
徳能 昭夫 治
岡本 一夫 治
山本 誠一 作
谷藤 名 弘
齊藤 龍 子
多田 三 子
出島 綾 子
中島 憲 郎
竹澤 三 郎

81 82 76 98 93 92 79 64 60 60 76 81 79 85 67 65 74 77 88 98 82 年
歳
(在 在)
江 江 川 庄 竹 丸 日 木 前 中 島 氏 江 井 祢 場 田 楓 所

このコーナーへの掲載は、当町に住所を有する人が当町で届け出をし、掲載希望がある人のみとします。他市町村で届出され掲載を希望する場合は、住民課(572-3131)までお申し出ください。

町のようす
平成22年 2月1日現在

人口 19,674人 (-14)

男 9,501人 (-8)

女 10,173人 (-6)

世帯数 6,384世帯 (-1)

※()内は前月比

日曜・祝日当番医 診察時間 午前9時～正午

月日	当番医
11日(木)	当北村病院 当村田医院 当桜井小児科医院
14日(日)	当浜野クリニック 当かじ内科クリニック 当公立能登総合病院
21日(日)	当山田産婦人科医院 当さはらファミリークリニック 当さはらファミリークリニック
28日(日)	当とね内科医院 当毛利医院 当せいしゅこどもクリニック
7日(日)	当横山皮膚科内科医院 当辻口医院 当小恵寿総合病院
14日(日)	当やちクリニック 当今井医院 当やまざきクリニック
21日(日)	当山本内科医院 当浜野西病院 当公立能登総合病院
22日(月)	当岡部内科クリニック 当なかお内科医院 当桜井小児科医院
28日(日)	当耳鼻咽喉科麻酔科中村医院 当森クリニック 当小恵寿総合病院

当は当番医、小は小児当番医

※当番医療機関は急に変更する場合があります。受診する前に電話で確認してください。

ONEのし尿汲取 鳥屋地区 2月19日～3月4日

納税のお知らせ

健康・福祉資金として 鹿西地域勤労者協議会 代表 谷内敬さんより120万円 中学校吹奏楽用楽器および 保育園巧技台購入費として 有限会社 鏡屋樹工 代表取締役鏡屋博さんより100万円 教育資金として 中島 登さん(能登部下)より10万円 ご厚志に厚くお礼申し上げます

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第11期
介護保険料 第11期
後期高齢者医療保険料 第11期
納期限 3月1日(月)
納期 2月25日(日)
上下水道料 1月使用分
納期 2月25日(日)

鹿西地区
3月5日～18日 大槻・春木・瀬戸・花見月 末坂・深沢
3月12日～18日 尾崎・水白・久江・小田中
2月19日～31日 藤井・福田・高島・小金森・曾祢
3月1日～3日 在江・坪川・西・久乃木・武部・二宮
3月4日～11日 徳前・浅井・芹川
井田・小竹・最勝講・東馬場

鹿島地区
2月16日～24日 能登部下・上後山・下後山
2月25日～3月7日 金丸
3月8日～15日 西馬場・能登部上・縄手・徳丸
間株環境日本海サーブス公社 5310437

ながスポ

町内のスポーツクラブを紹介するコーナーです。



歌島FCジュニア (フットサル)

クラブ生 28人(小学2～6年生)
 練習日時 毎週月、火 19:30～21:30
 練習場所 スポーツセンターろくせい
 練習内容 準備運動、パス練習、シュート練習
 ゲーム形式の練習など

☎且味 裕 ☎77-1019 (随時入部受付中)



指導員代表

まえだ たけし
前田 猛さん(曾祢)

フットサルで得た経験を生かして、仲間を大切にする思いやりの心を育ててもらいたいです。2月の試合では、チーム一丸となって悔いのない試合をしてほしいです。



部員代表

ささやま だいち
笹山 大地くん(二宮あお台)

何回か見学にきたんですが、みんなとても楽しそうに練習していたので入部しました。チームのゴールが決まったときや上手なプレーができたときはうれしいです。



編集後記

とりやつとテニスクラブが日本一に輝きました。一町民として本当に誇りに思います。厳しい練習を乗り越えてきた選手。それを支えてきた家族。子どもたちを指導してきた監督。みなさんに心からの敬意を表します。今回の取材では「笑顔」の大切さを改めて実感しました。「選手表情がそのままプレーに表れる」と長元監督が話すように、心・技・体を一つにするためには、必要不可欠なものだと思います。監督はじめ彼女たちは、インタビュをしていての間も終始笑顔で話してくれました。笑顔は、その人の能力を何倍にも引き出してくれる魔法のランプです。つらいときこそ上を向いて歩こう。笑顔をやささないように。(情報推進課 水田達也)

中能登町役場 情報推進課

〒929-1892

石川県鹿島郡中能登町井田4部1番地1(鹿島庁舎内)

TEL 0767-76-2437 FAX 0767-76-8080

ホームページ <http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp>

Eメール jouhou@town.nakanoto.lg.jp

■平成22年2月10日 編集発行